



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kineya-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 経理・システム部門担当取締役 (氏名) 寺岡 成晃

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-----|-------|-----|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 17,393 | 44.7 | 3,041 | | 3,014 | | 4,159 | |
| 2020年3月期第3四半期 | 31,447 | 0.2 | 745 | 7.6 | 814 | 1.8 | 552 | 25.1 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,118百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 584百万円 (69.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 184.28 | |
| 2020年3月期第3四半期 | 24.48 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 40,170 | 9,884 | 23.3 | 413.65 |
| 2020年3月期 | 36,631 | 14,094 | 36.9 | 598.94 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,337百万円 2020年3月期 13,520百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|---|-------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 23,516 | 39.7 | 4,003 | | 3,988 | | 5,103 | | 226.06 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2021年3月期3Q | 22,610,359 株 | 2020年3月期 | 22,610,359 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|----------|----------|----------|
| 2021年3月期3Q | 36,104 株 | 2020年3月期 | 36,124 株 |
|------------|----------|----------|----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2021年3月期3Q | 22,574,241 株 | 2020年3月期3Q | 22,574,235 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、4月に政府より緊急事態宣言が発出され経済活動の停滞により消費活動が著しく減少しましたが、緊急事態宣言解除後において経済活動は徐々に回復していたものの、新型コロナウイルス新規感染者数が再び増加し第2波のピークを越える第3波が生じており、先行きは依然不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループにおきましても新型コロナウイルス感染症拡大により、4月の緊急事態宣言下での店舗休業や時間短縮、および海外との渡航制限の影響により現在も一部店舗の休業継続や航空会社の減便による機内食需要の減少等により、過去と比較できない大きな影響を受け、売上高は前年同期に対して大幅な減収となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高173億93百万円（前年同期比140億54百万円減）、営業損失30億41百万円（前年同期は営業利益7億45百万円）、経常損失30億14百万円（前年同期は経常利益8億14百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失41億59百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億52百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(レストラン事業)

レストラン事業においては、新型コロナウイルス感染症予防対策として店舗衛生管理及び従業員の体調管理の徹底、アルコール消毒液の設置、ソーシャルディスタンス確保等を推進し、お客様と従業員の安全を第一に営業を行うとともに、非接触決済端末の導入や、お客様のニーズにあわせたテイクアウトメニューの充実やデリバリーサービス対応店舗を拡大し、政府主導の「Go To トラベル」や「Go To Eat」へ積極的に参画する等、売上増加への取り組みを行いました。

また、4月に茨城県を中心にラーメン店及び中華料理等を展開する㈱雪村及び㈱ゆきむら亭エフシー本部（以下、あわせて「雪村」）の株式を100%取得しグループ会社としたことで、茨城県北部を中心にラーメン店等を展開する㈱老番亭本部とともに関東東部地域におけるラーメン店経営の地盤を強化いたしました。7月には当社グループの組織再編の一環として、業務の効率化及び人材・経営資源の集約化を図りグループ全体の組織力強化並びに顧客サービスの向上を図るため、連結子会社であった㈱銀座田中屋を吸収合併致しました。

その結果、新店は37店舗（そば部門の「おらが蕎麦」1店舗、「そじ坊」1店舗、焼肉業態の「炎座」1店舗、及び「雪村」の直営店舗18店舗とフランチャイズ店舗16店舗）であり、改装は13店舗実施し、そのうち5店舗は業態変更を行いました。また、退店は43店舗であり、12店舗は直営からフランチャイズ店舗へ移管致しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末におけるレストラン事業の店舗数は、38都道府県に412店舗（フランチャイズ店舗94店舗を含む）となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は108億50百万円（前年同期比47.6%減）、セグメント損失23億81百万円（前年同期は6億65百万円の利益）となりました。

(機内食事業)

㈱エイエイエスケータリングにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う渡航制限により航空会社の著しい減便が続いており、大幅な減収減益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は6億64百万円（前年同期比86.1%減）、セグメント損失4億69百万円（前年同期は1億92百万円の利益）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

㈱アサヒウェルネスフーズにおいては、季節品のおせちの製造が増加したこと及び新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等による巣ごもり需要の高まりにより冷凍弁当の製造が増加したことから増収増益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は35億60百万円（前年同期比23.6%増）、セグメント利益2億60百万円（前年同期は1億78百万円の利益）となりました。

(不動産賃貸事業)

大阪木津市場㈱においては、地方卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みではあるものの、新型コロナウイルス感染症に伴う賃借料の減額及びコストの増加等により減収減益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は5億13百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益1億86百万円（前年同期は2億40百万円の利益）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道㈱においては、新型コロナウイルス感染症の影響による利用客の減少により減収減益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は2億78百万円（前年同期比20.1%減）、セグメント損失57百万円（前年同期は14百万円の利益）となりました。

(その他)

大阪木津市場(株)で展開しております水産物卸売事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により魚介の卸売数量が減少したことから減収減益となりました。日本食糧卸(株)で展開しております米穀卸売事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により販売数量が減少したことにより減収減益となりました。

以上の結果、その他の売上高は15億25百万円(前年同期比31.6%減)、セグメント損失75百万円(前年同期は29百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は136億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億88百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金2億98百万円及び売掛金20億27百万円の増加によるものであります。固定資産は264億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億49百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物4億49百万円及びのれん3億22百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、401億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億38百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は147億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ73億31百万円増加いたしました。これは主に短期借入金69億円及び買掛金5億58百万円の増加によるものであります。固定負債は155億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億16百万円増加いたしました。これは主に長期借入金3億94百万円及び長期未払金2億円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は、302億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ77億48百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は98億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億10百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失41億59百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.3%(前連結会計年度末は36.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月12日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,414,584 | 8,713,133 |
| 預け金 | 440,367 | 485,469 |
| 売掛金 | 1,037,479 | 3,064,970 |
| 商品及び製品 | 369,922 | 343,511 |
| 原材料及び貯蔵品 | 296,451 | 307,715 |
| 短期貸付金 | 653 | 2,644 |
| その他 | 446,757 | 778,655 |
| 貸倒引当金 | △1,562 | △2,981 |
| 流動資産合計 | 11,004,653 | 13,693,117 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 26,886,956 | 28,027,676 |
| 減価償却累計額 | △19,259,442 | △19,950,905 |
| 建物及び構築物(純額) | 7,627,513 | 8,076,771 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,885,412 | 2,988,156 |
| 減価償却累計額 | △1,962,678 | △2,125,392 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 922,734 | 862,764 |
| 工具、器具及び備品 | 1,918,801 | 2,008,596 |
| 減価償却累計額 | △1,348,379 | △1,489,021 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 570,421 | 519,574 |
| 土地 | 8,356,356 | 8,450,655 |
| 建設仮勘定 | 475,570 | 68,823 |
| 有形固定資産合計 | 17,952,596 | 17,978,588 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 87,791 | 409,975 |
| その他 | 113,823 | 96,738 |
| 無形固定資産合計 | 201,614 | 506,714 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,730,022 | 1,747,951 |
| 長期貸付金 | 53,527 | 54,643 |
| 差入保証金 | 5,525,638 | 5,398,279 |
| 繰延税金資産 | 41,382 | 132,969 |
| その他 | 140,661 | 676,344 |
| 貸倒引当金 | △18,525 | △18,595 |
| 投資その他の資産合計 | 7,472,706 | 7,991,593 |
| 固定資産合計 | 25,626,917 | 26,476,896 |
| 資産合計 | 36,631,570 | 40,170,014 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 747,331 | 1,306,311 |
| 短期借入金 | 270,000 | 7,170,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 430,000 | 360,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,248,373 | 3,620,491 |
| リース債務 | 23,311 | 9,906 |
| 未払金 | 292,099 | 393,386 |
| 未払費用 | 1,491,081 | 1,159,385 |
| 未払法人税等 | 160,036 | 28,217 |
| 未払消費税等 | 202,573 | 78,682 |
| 賞与引当金 | 144,282 | 79,398 |
| 資産除去債務 | 164,873 | 203,697 |
| その他 | 257,517 | 353,848 |
| 流動負債合計 | 7,431,480 | 14,763,325 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 300,000 | 155,000 |
| 長期借入金 | 11,309,964 | 11,704,099 |
| リース債務 | 14,399 | 7,199 |
| 長期未払金 | 136,009 | 336,009 |
| 繰延税金負債 | 1,426,820 | 1,439,593 |
| 資産除去債務 | 964,295 | 914,885 |
| 転貸損失引当金 | 9,750 | 7,500 |
| 退職給付に係る負債 | 140,232 | 122,775 |
| その他 | 804,336 | 835,427 |
| 固定負債合計 | 15,105,807 | 15,522,489 |
| 負債合計 | 22,537,287 | 30,285,815 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,838,236 | 5,838,236 |
| 資本剰余金 | 6,849,051 | 6,790,261 |
| 利益剰余金 | 658,746 | △3,501,141 |
| 自己株式 | △35,361 | △35,341 |
| 株主資本合計 | 13,310,672 | 9,092,014 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 268,878 | 296,464 |
| 為替換算調整勘定 | △55,091 | △48,162 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △3,797 | △2,504 |
| その他の包括利益累計額合計 | 209,989 | 245,796 |
| 非支配株主持分 | 573,620 | 546,387 |
| 純資産合計 | 14,094,282 | 9,884,199 |
| 負債純資産合計 | 36,631,570 | 40,170,014 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 31,447,765 | 17,393,627 |
| 売上原価 | 19,505,731 | 11,975,471 |
| 売上総利益 | 11,942,034 | 5,418,156 |
| 販売費及び一般管理費 | 11,196,522 | 8,459,722 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 745,512 | △3,041,565 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,483 | 3,112 |
| 受取配当金 | 47,376 | 30,986 |
| 賃貸料収入 | 48,544 | 111,720 |
| その他 | 65,078 | 80,580 |
| 営業外収益合計 | 163,482 | 226,400 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 57,762 | 94,530 |
| 借入手数料 | 1,800 | 1,800 |
| 賃貸費用 | 30,431 | 62,196 |
| 持分法による投資損失 | — | 38,240 |
| その他 | 4,145 | 2,460 |
| 営業外費用合計 | 94,140 | 199,227 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 814,854 | △3,014,392 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6 | 6,430 |
| 投資有価証券売却益 | 52,958 | — |
| 受取補償金 | 34,841 | — |
| 受取保険金 | 13,488 | 7,555 |
| 助成金収入 | — | 695,979 |
| その他 | 213 | 13,969 |
| 特別利益合計 | 101,507 | 723,934 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 51,052 | 35,601 |
| 固定資産売却損 | 984 | — |
| 減損損失 | 52,141 | 81,918 |
| 新型コロナウイルス感染症による損失 | — | 1,490,531 |
| その他 | — | 168,525 |
| 特別損失合計 | 104,178 | 1,776,577 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 812,184 | △4,067,035 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 225,475 | 90,660 |
| 法人税等合計 | 225,475 | 90,660 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 586,708 | △4,157,696 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 34,122 | 2,191 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 552,585 | △4,159,888 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 586,708 | △4,157,696 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,243 | 27,585 |
| 為替換算調整勘定 | △16,224 | 10,930 |
| 退職給付に係る調整額 | 3,569 | 1,301 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | — | △285 |
| その他の包括利益合計 | △2,411 | 39,531 |
| 四半期包括利益 | 584,296 | △4,118,164 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 555,403 | △4,124,078 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 28,893 | 5,914 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症について、2021年1月7日の緊急事態宣言再発出を受け、レストラン事業では店舗の営業時間の短縮要請に応じた対応を実施しており、5月の緊急事態宣言解除後より緩やかに回復しておりました売上高についても再度の減少が直近では見込まれますが、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定に重要な変更は行っておりません。機内食事業におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定に重要な変更は行っておりません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|-----------|---------------------|-------------|---------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | レストラン 事業 | 機内食 事業 | 業務用冷凍 食品製造 事業 | 不動産 賃貸事業 | 運輸事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する 売上高 | 20,691,574 | 4,770,490 | 2,880,832 | 526,859 | 349,066 | 29,218,823 | 2,228,942 | 31,447,765 | — | 31,447,765 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 48,265 | 13,686 | 19,103 | — | 65,773 | 146,828 | 771,972 | 918,801 | △918,801 | — |
| 計 | 20,739,839 | 4,784,176 | 2,899,936 | 526,859 | 414,839 | 29,365,651 | 3,000,915 | 32,366,566 | △918,801 | 31,447,765 |
| セグメント利益 | 665,436 | 192,962 | 178,497 | 240,508 | 14,046 | 1,291,451 | △29,836 | 1,261,615 | △516,102 | 745,512 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△516,102千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|-----------|---------------------|-------------|---------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | レストラン 事業 | 機内食 事業 | 業務用冷凍 食品製造 事業 | 不動産 賃貸事業 | 運輸事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する 売上高 | 10,850,611 | 664,481 | 3,560,938 | 513,647 | 278,896 | 15,868,574 | 1,525,053 | 17,393,627 | — | 17,393,627 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 100,971 | 3,458 | 28,689 | — | 19,679 | 152,799 | 436,216 | 589,016 | △589,016 | — |
| 計 | 10,951,583 | 667,939 | 3,589,628 | 513,647 | 298,576 | 16,021,374 | 1,961,269 | 17,982,644 | △589,016 | 17,393,627 |
| セグメント利益又は 損失(△) | △2,381,305 | △469,769 | 260,699 | 186,967 | △57,820 | △2,461,227 | △75,088 | △2,536,315 | △505,249 | △3,041,565 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△505,249千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。